

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	「新体系サービス移行モデルにおけるガバナンス構築を目的とした調査研究事業」
事業目的	サービス事業所が地域の中でより安定したサービスを共有するために、必要なマニュアルやシートおよび規定を明確にし、それぞれの事業運営に必要なガバナンスを整理する。
事業概要	<p>新体系サービスに移行した福祉事業所が、地域の中でより安定したサービスを供給するために、組織運営力の強化など、ガバナンス構築に至るプロセスを研究開発する。</p> <p>先進的なモデル事業所の現地指導とアクションリサーチを重ねることで、組織内のシステムとルールの統合的な整備を図るとともに、新体系サービス移行モデル事業が獲得すべきガバナンス像を研究する。</p> <p>以上のプロセスで蓄積した研究成果をもとに「調査報告書」を作成し、新体系に対応した地域連携による福祉サービスが拡充するための要件を究明する。(</p>
事業実施結果及び効果	<p>新体系サービス移行モデル事業の経営、及びガバナンス構築の実態調査を行った結果、事業所がある一定の事業規模まで成長した後、発展できない理由には、事業運営に関わるガバナンスが構築されておらず、事業体における情報共有や伝達に課題があることがわかった。それぞれの課題を整理する中で、事業所が大きくなる過程で整理すべき事項が明確になり、そのあり方を委員会にて整理した。整理されたガバナンスを現地指導にフィードバックし、精度をあげていった。その結果、事業運営に必要なガバナンスを実施事業によって整理することができた。</p> <p>しかしながら、このガバナンスを実際に運営の中で生かしていくには、もう一つ課題の課題であるITを絡めたシステムの開発が必要であることがわかった。ITシステムまでの仕組みが出来上がると、より効率的かつ持続可能な運営が見込まれる。</p>
事業主体	<p>〒475-0914 愛知県半田市長根町3丁目1-11 社会福祉法人むそう Tel:0569-22-4072 email:musou@office.email.ne.jp</p>